

北朝鮮ミサイル発射



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2009年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

1段目、本県沖に落下

北朝鮮は五日午前十一時三十分ごろ、日本海側の咸鏡北道舞水端里の発射施設から長距離弾道ミサイルとみられる飛翔体(ひしやうたい)を発射した。防衛省によると、北朝鮮が発射した飛翔体一段目は、十一時三

十七分に秋田県西方二百八十キロの日本海上に落下、二段目は十一時四十三分、日本の東千二百七十キロの太平洋上に落下したという。秋田、岩手両県警によると、午前十一時四十五分現在、被害などの情

報は入っていない。北朝鮮は事前通告通り「人工衛星」打ち上げのためのロケット発射と発表する見通しだ。
政府筋は、北朝鮮の飛翔体に迎撃ミサイルは発射せずと発表した。

県危機管理対策本部によると、同日午前十一時二十三分、本県や県内市町村などに緊急情報ネットワークシステム(エムネット)で発射情報が伝えられた。

ミサイル発射に備え、本県では秋田市の陸上自衛隊新屋演習場に地对空誘導弾パトリオット(PAC3)の発射機三基、陸自秋田駐屯地の中継装置などを、男鹿市の空自加茂分屯基地にはレーダーなどを配備していた。



秋田市の陸自新屋演習場に設置されたPAC3の発射機—3日午前、共同通信社ヘリから